

令和7年度 第1回

さいたま市都市交通戦略推進委員会

議 事 要 旨

□ 日 時 : 令和7年8月19日(火) 15:00~16:00

□ 場 所 : 浦和コミュニティセンター 10F 第6集会室

□ 配付資料

- ・次第
- ・出席者名簿・席次表
- ・資料 1-1 さいたま市都市交通戦略の概要
- ・資料 1-2 実施状況と評価指標に関する整理【概要版】
- ・資料 2-1 さいたま市総合都市交通体系マスタープランの改定素案
- ・資料 2-2 都市交通戦略施策との関係について
- ・参考資料 1 さいたま市都市交通戦略推進委員会設置要綱
- ・参考資料 2 都市交通戦略の推進状況のとりまとめ及び効果の分析
- ・参考資料 3 さいたま市総合都市交通体系マスタープランの改定素案_別冊(資料編)
- ・参考資料 4 インターネットアンケート調査結果

□ 出席者名

- | | | |
|--------------------------|-----------|----------------------|
| ・埼玉大学大学院理工学研究科 | 准教授 | 小嶋 文 |
| ・さいたま市障害者協議会 | 会 長 | 中野 勇 |
| ・さいたま市交通安全保護者の会(母の会) | 会 長 | 家崎 清子 |
| ・東日本旅客鉄道(株)大宮支社 経営戦略ユニット | 企画調整課 課 長 | 川幡 嘉文
(代理:安田 有希) |
| ・(一社)埼玉県乗用自動車協会 | 事務局長 | 藤田 貢 |
| ・埼玉県警察本部 交通部 交通規制課 | 課 長 | 小野瀬 孝
(代理:佐々木 一郎) |
| ・さいたま市 建設局 都心整備部 | 部 長 | 逸見 昌弘 |
| ・さいたま市 建設局 土木部 | 部 長 | 磯目 慎治 |
| ・さいたま市 都市局 交通政策部 | 部 長 | 代田 智之 |

1. 開会

1-1 会議の公開について

会議は公開とすることで、出席者全員一致で了承。

2. 議題

2-1 さいたま市都市交通戦略に関する施策の実施状況と評価について

事務局から、資料 1-1「さいたま市都市交通戦略の概要」、資料 1-2「実施状況と評価指標に関する整理【概要版】」を説明。

【佐々木代理委員】

- ・ 質問が 2 点ございます。7 ページ目に自転車走行帯と記載がある部分について、自転車利用環境創出ガイドラインに基づいた矢羽根を含むものなのか、交通規制をかける部分のことなのか、どちらでしょうか。

【事務局】

- ・ 矢羽根まで含んだものを自転車走行帯としております。

【小嶋委員長】

- ・ 最後のページで子供の利用者が増えているとの記載がありますが、主な要因とは何でしょうか。

【事務局】

- ・ グラフより利用者の増加は読み取ることはできますが、詳細な要因は分かっておりません。

【佐々木代理委員】

- ・ 資料 1-2 の 1 ページ目に施策分類 B に記載がされている「4-2-15 交通結節点における駐輪場の整備」に関してですが、整備というのは公園の駐輪場であるか、またはシェアサイクルのポートであるのか、具体的に教えていただきたいです。

【事務局】

- ・ こちらは民間のバス事業者様から頂いた回答でありまして、バス停周辺のコンビニ、大型商店、病院などでの駐輪場の整備が遅れているというものです。

【佐々木代理委員】

- ・ バス展開場などに自転車で来られる方を想定して施策に組み込んでいるが、その整備が遅れているという認識でよろしいでしょうか。

【事務局】

- ・ その認識で間違いありません。いわゆるサイクルアンドバスライドのようなものを想定しているが、その実現が遅れているということでもあります。

【佐々木代理委員】

- ・ 歩道上に駐輪場を整備する場合、歩道として整備された部分については、歩行者が歩道を歩かなければならない。そこに駐輪場を整備する際には、場合によっては交通規制をかける必要が出てきます。今後こう言った計画の中で、歩道上に駐輪場を整備する際には、初期段階から警察にご相談をしていただければと思います。

【安田代理委員】

- ・ 鉄道はさいたま市において、市民の方から重要な交通手段であるとともに、高い関心があるということを再認識しました。鉄道会社としましては、今後も安全と安心を提供できるように努めていきたいと思ったところであります。
- ・ 一点質問ですが、鉄道に関する評価というのは、さいたま市内の JR 線以外の路線も含めた大きなくくりとして、アンケートを取られているのでしょうか。

【事務局】

- ・ 市内の全線を対象とした大きなくくりとしてアンケートを取っているものでございます。

【小嶋委員長】

- ・ 公共交通の満足度が昨年度と比較して減少しているとの記載がありますが、こちらはどのあたりでご説明がされているのでしょうか。

【事務局】

- ・ 資料 1－2 の 3 ページに総合的な評価として「移動に関する満足度」で約 3 % 下がったことが読み取れるかと思います。

【小嶋委員長】

- ・ 移動に関する満足度というのは公共交通の満足度ということでしょうか

【事務局】

- ・ 公共交通に限らず、移動に関する満足度ということになります。それ以外にも交通モードごとの満足度というのもアンケートの中でお伺いをしていまして、詳細な結果については参考資料の4に記載をしております。

2-2 さいたま市総合都市交通体系マスタープランの改定について

事務局から、資料 2-1「さいたま市総合都市交通体系マスタープランの改定素案」、資料 2-2「都市交通戦略施策との関係について」を説明。

【小嶋委員長】

- ・ 76 ページの左下部分に記載されている「短期モニタリング指標」部分ですが、事故発生件数と満足度の数値が入れ替わっているので修正をお願いできればと思います。

【事務局】

- ・ こちらの記載については修正をさせていただきます。

【小嶋委員長】

- ・ 事務局から委員の方に何かありますでしょうか。

【事務局】

- ・ 特段委員の方というわけではありませんが、都市交通戦略委員会の他に、地域公共交通協議会、さいたま市総合都市交通体系マスタープランも開催をさせていただき、ご説明をさせていただき完成に近づいている状況であります。
- ・ 幹・枝・葉という言葉が公共交通では使われることが一般的ですが、マスタープランでは土と根という言葉も加えております。わかりやすい計画にするため、これからも引き続き計画作成に取り組んでまいります。

【佐々木代理委員】

- ・ モビリティハブというのはコンビニエンスストアの駐車場ぐらいの大きさに複合的な機能を持たせるようなイメージということによろしいでしょうか。

【事務局】

- ・ 幹・枝・葉で3つのモビリティハブという説明をさせていただいたが、例えば、幹で言えば駅前広場、枝で言えばバス停といったように、結節点となりうる場所で様々

なモードに乗り換えることを想定しております。委員のご質問のように、コンビニエンスストアの駐車場にシェアサイクルポート整備することも想定されると思います。

【佐々木代理委員】

- ・ ご説明ありがとうございます。モビリティハブの代表的な例があれば教えていただければと思います。

【事務局】

- ・ 市内の代表例としてはさいたま新都心バスターミナルという場所があります。こちらは、高速バス乗り場、駐車場、シェアサイクル等が集まった施設であります。その他には、大宮の旧図書館跡地もモビリティハブの事例として紹介をしております。
- ・ 他都市では宇都宮市のトランジットセンターがあります。こちらは、LRT の沿線郊外部に大きな駐車場などを設けて、そこから LRT に乗り換えて宇都宮駅まで来てもらうといった事例になります。

3. その他

【事務局】

- ・ 先ほど担当よりご説明させていただきましたさいたま市総合都市交通体系マスタープランにつきましては、8 月 25 日に開催する地域公共交通協議会においてもご意見を伺う予定でございます。そののち、議会など内部手続きを踏みまして、順調にいきますと 9 月下旬よりパブリックコメントを実施し、今年度中に計画改定となる予定でございます。
- ・ 本日もご説明させていただきましたとおり、今後の進捗管理につきましては、さいたま市地域公共交通協議会に 1 本化を図っていく予定と考えております。
- ・ 委員の皆様におかれましては、これまで本委員会へのご理解、ご尽力を賜り誠にありがとうございました。
- ・ 本委員会につきましては、本日が最後の開催となりますが、引き続き、皆様方にはさいたま市の交通行政にご尽力をいただけますようお願い申し上げまして、挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

4. 閉会

【事務局】(司会)

- ・ それでは令和 7 年度第 1 回さいたま市都市交通戦略推進委員会を閉会いたします。

以上